

令和元年度第3回学長選考会議事要旨

- I 日 時 令和元年7月24日（金）10:28～12:02
- II 場 所 本部第一会議室
- III 出席者 相澤議長、能條委員、日比谷委員、有江委員、中川委員、梶田委員、
（陪席）
増田監事、宮崎次長（総務・財務担当）、田中総務課長、吉武総務課副課長

○ 配付資料の確認が行われた。

IV 議事要旨

1 審議事項

（1）議事要旨の確認について

総務課長から、配付資料に基づき、令和元年度第2回国立大学法人東京農工大学学長選考会議の議事要旨について説明があり、これを確認した。

（2）学長選考方法等の見直しについて

議長の指示により、総務課長から、配付資料に基づき、現行規程における学長選考のプロセスとの違い及び以下の学長選考方法等の見直しについて説明があった。

① 学長選考基準の見直しについて

議長からの意見を踏まえ審議した結果、以下のとおり修正し、承認した。

また、リード部分の【 】については削除しないこととした。

- ・【ビジョン、大学改革】中の「大学改革に挑戦し実行する者」を「大学改革に戦略的に挑戦する者」に修正
- ・【(国際)社会貢献、連携】中の「国内外との幅広い連携を進めることができる者」を「国内外に幅広く連携を進める者」に修正

② 候補者の推薦について

議長からの意見を踏まえ審議した結果、推薦者の責任の重さに留意した推薦方式とし、以下の書類を学長選考会議に提出することとした。

- ・推薦書（推薦理由、推薦者名簿）、被推薦者の経歴・業績書、被推薦者記載の所信書、被推薦者の同意書

また、推薦者は国立大学法人東京農工大学職員就業規則第4条第1項による常勤職員5名とすることとした。

③ 所信表明について

議長からの意見を踏まえ審議した結果、学長選考会議学内委員が司会を務め府中キャンパス・小金井キャンパスを中継することとし、1人の候補者につき15分のプレゼンを行い、全候補者を対象とした質疑応答を1時間程度行うこととした。

④ 学内意向調査について

議長からの意見を踏まえ審議した結果、学長選考会議が位置付けられているが、運営は

事務局に一任することとした。

なお、意向調査の参加資格については、推薦者と同じく常勤職員就業規則に定める常勤職員とすることとした。

⑤ 最終候補者の決定について

議長からの意見を踏まえ審議した結果、候補者ごとに面談を行い20分のプレゼン、1時間の質疑応答を行い、その後選考会議を1時間行うこととした。

⑥ 今後のスケジュール確認

議長からスケジュールの確認がされ、意向調査の公表と学長候補者選考の間隔を1週間程度あけることとした。

(3) 学長選考公示内容について

議長の指示により、総務課長から、配付資料に基づき、学長選考公示内容について説明があった。

議長からは内容についてはこれから検討していくが、次回書面審議までに作成する旨の説明がされた。

2 その他

(1) 国立大学法人法の一部改正について

議長の指示により、総務課長から、配付資料に基づき、国立大学法人法の一部改正について説明があり、今後検討していくことが確認された。

(2) その他

総務課長から、配付資料に基づき、今後の学長選考のスケジュールについて説明があり、確認した。

次回は書面審議とすることとし、第5回学長選考会議は10月11日（金）16:00から開催することが確認された。

配付資料

	国立大学法人東京農工大学学長選考会議委員名簿
資料 1	令和元年度第2回国立大学法人東京農工大学学長選考会議議事要旨（案）
資料 1 参考	前回までに出た委員のご意見のまとめ
資料 2	学長選考方法等の見直しの検討項目①～⑤
資料 2 参考	学長選考会議スケジュール（案）
資料 3	次期学長の選考方針について（議長談話）（案）
資料 4	学校教育法等の一部を改正する法律等の施行について（通知）